

行政報告（平成29年12月定例会）

町長から行政運営について報告がありました。

<p>企画課</p>	<p>里都まちカフェの周辺整備 ・行政評価事業</p>	<p>里都まちなかい魅力創生プロジェクトとして、今年5月にプレオープンした里都まちカフェの周辺整備については、より魅力ある交流施設にすべく、地方創生拠点整備交付金を活用し、来春の竣工をめざして整備に着手いたしました。なお、地方創生事業の各種プロジェクトの進捗状況については、地方創生ニュースなどを通じて情報提供に努めてまいります。</p> <p>行政評価事業については、総合計画に基づく施策等の実行性を高め、事業の現状や効果の適正な評価を行うべく内部評価を実施し、外部評価については、行政評価の客観性や公平性を確保するために6事業を選定し、外部評価委員による評価を先月21日、27日に実施いたしました。なお、外部評価の結果については、町のホームページ等で公表を予定しています。</p>
<p>地域防災課</p>	<p>町政懇談会・ 安心安全のまちづくり事業・防犯灯のLED化事業</p>	<p>町政懇談会については、本年度は「今後の財政見通しと町政運営」をテーマとして、3地区で昼間・夜間あわせて5回開催いたしました。懇談会には大学生など若い人も参加され、有意義な意見交換の場とすることができたと考えています。町では今後も、町民の皆様の声をお伺いするための多様な機会を設け、いただいたご意見・ご提案等を町政に活かすまちづくりを進めてまいります。</p> <p>安心安全のまちづくり事業については、9月30日、10月1日の両日に境コミュニティセンターを会場に、4回目となる指定避難所宿泊訓練を実施しました。地域の方々に、災害時の状況を想定した避難所運営を体験していただくとともに、訓練を通して共有した課題の検討などを行い、地域の方々の防災知識の向上や防災意識の高揚を図ることができました。</p> <p>防犯灯のLED化事業については、今年度計画しました200基のうち約8割の交換工事が終了し、町全体でも約7割の防犯灯がLED照明となりました。また、道路交通危険個所の3か所へ赤色回転灯設置工事も完了し、引き続き快適で安心して暮らすことのできるまちづくりを進めてまいります。</p>
<p>環境上下水道課</p>	<p>クリーンウォーキング</p>	<p>町民・事業者・行政が協働で取り組む「中井クリーンタウン運動」の一環として、11月11日に開催いたしました。</p> <p>9回目となった今回は、109名の参加をいただき、中央公園からグリーンテクなかい内と雑色橋までの2コースで実施し、清潔で快適な“まちづくり”の推進と、環境美化の大切さや不法投棄防止の意識高揚を図ることができました。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">産業振興課</p>	<p>美・緑なかいフェスティバル2017・農産物品評会・巖島湿生公園 あかりの祭典</p>	<p>町の一大イベントの「美・緑なかいフェスティバル2017」は、10月15日の開催に向け、盛り沢山の事業を取り入れ、万全の態勢を整えておりましたが、生憎の天候により、やむなく中止とさせていただきます。しかし、雨天用プログラムとして実施した戸沢村物産店や商工会による大抽選会には、雨天にもかかわらず多くの来場者が訪れ楽しまれて帰られました。</p> <p>また、12月2日、3日の両日に、農村環境改善センターで開催した「農産物品評会」は、本町において生産された農産物を一堂に集め、地域農業の活性化と生産意欲の高揚、消費者へのPRを図ることができました。今年は8月の多雨や日照不足、秋の播種定植時の天候不良により、農産物の生育がおもわしくない中でも、丹精込めて栽培された農産物342点と加工品29点が出品され、審査講評では、県西地域では多種多品目が揃い、良質で優れた生産物であると高い評価を受けました。会場では農家相互で栽培に関する情報交換を行い、来年に向けた意欲を語り合うとともに、展示後の即売には、良質な野菜を求めて多くの来場者が訪れました。</p> <p>また、同日には「巖島湿生公園 あかりの祭典」が、地域の活性化と自然の魅力を発信する観光事業として位置付け、地域住民が主体となって行政と協働した取り組みにより開催されました。当日は天候にも恵まれ、寒さの中で訪れた人たちは、小学生や地域の方が作成した様々なオブジェ等を楽しまれました。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まち整備課</p>	<p>道路事業・秦野中井インターチェンジ周辺の土地利用</p>	<p>道路事業として、大久保地区の道路改良工事と宮向地区の歩道整備工事、宮原地区の老朽化した側溝の補修工事、更に半分形地区の農道整備工事を発注し、橋梁関係では次年度の修繕工事に向けた修繕設計を発注いたしました。</p> <p>秦野中井インターチェンジ周辺の土地利用については、諏訪地区に新たな産業拠点の形成を図るため、11月30日、農用地側の地権者に説明会を開催いたしました。引き続き、事業の推進に努めてまいります。</p>

町民文化祭・郷土資料館・中井町短歌俳句大会、読書の日のつどい合同表彰式・自治会親善パークゴルフ大会

11月4日、5日の2日間にわたって行われました町民文化祭についてですが、日頃の生涯学習活動の成果を披露する場として、芸能発表は8団体、121名が出演し、作品については177点の展示がありました。

郷土資料館においては「五所八幡宮例大祭の奏楽と囃子」をテーマに、昭和51年の映像「ふるさとの祭り」を放映するなどの特別展を開催し、84名の方に来館していただきました。あわせて、「中井町短歌・俳句大会、読書の日のつどい合同表彰式」も行い、短歌・俳句792点、読書活動推進標語とポスターに386点の応募があり、優秀な作品を表彰いたしました。子どもから大人まで多くの方が町の文化の祭典を楽しまれました。

11月19日に行われました自治会親善パークゴルフ大会についてですが、21自治会35チーム、140名の方が参加し、秋晴れの下、パークゴルフを通して、年齢、男女を問わずに健康増進を図り、親睦を深める有意義な大会となりました。